



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社大阪ソーダ 上場取引所 東  
 コード番号 4046 URL <http://www.osaka-soda.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 寺田 健志  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役上席執行役員(氏名) 植田 祥裕 (TEL) 06-6110-1560  
 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	23,257	△13.0	1,947	△26.5	2,165	△23.3	1,470	△13.2
2020年3月期第1四半期	26,736	2.2	2,649	7.6	2,821	△2.3	1,693	△18.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 2,577百万円(82.0%) 2020年3月期第1四半期 1,415百万円(△13.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第1四半期	円 銭 61.96	円 銭 55.05
2020年3月期第1四半期	73.02	63.56

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	111,431	70,930	63.7
2020年3月期	110,851	69,121	62.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 70,927百万円 2020年3月期 69,121百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	32.50	—	32.50	65.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	32.50	—	32.50	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	46,000	△13.3	3,300	△33.4	3,500	△32.6	2,400	△24.8	101.14
通期	96,000	△9.0	8,000	△17.5	8,400	△18.6	5,700	△12.4	240.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	26,731,415株	2020年3月期	26,731,415株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	3,002,736株	2020年3月期	3,002,722株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	23,728,689株	2020年3月期1Q	23,191,445株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の停滞等により景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況で推移しました。足元では、新規感染者数は再び増加傾向にあり、先行き不透明な状況となっております。

このような環境のもと、当社グループは、中期経営計画「BRIGHT-2020」の最終年度を迎え、引き続き、「新成長エンジンの創出」、「海外収益基盤の確立」および「事業構造改革の完遂」の3つの基本方針に基づき、具体的な施策をさらに進めました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、232億5千7百万円と前期比13.0%の減少となりました。利益面におきましても、営業利益は19億4千7百万円と前期比26.5%の減少、経常利益は21億6千5百万円と前期比23.3%の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億7千万円と前期比13.2%の減少となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

#### <基礎化学品>

クロール・アルカリは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により国内需要が全般的に落ち込んだため、売上高は減少しました。エピクロルヒドリンは、電子材料向けは堅調に推移しましたが、国内外とも総じて需要が落ち込み、売上高は減少しました。

以上の結果、基礎化学品の売上高は101億3千8百万円と前期比17.1%の減少となりました。

#### <機能化学品>

ダップ樹脂は、欧米市場で新型コロナウイルス感染症拡大に伴うUVインキ需要減少の影響を受けましたが、アリルエーテル類は、米国向けの拡販が進み、売上高が増加しました。合成ゴム関連につきましては、エピクロルヒドリンゴムは世界的な自動車生産台数の大幅減少の影響を受けましたが、アクリルゴムは中国および欧州を中心に新規採用が進みました。

医薬品精製材料は、インド並びに中国向けのペプチド医薬品用途等の需要が拡大しました。また、液体クロマトグラフィー用カラム・分析装置では、韓国向けの装置販売が好調に推移しました。医薬品原薬・中間体は、抗結核薬中間体および不眠症治療薬中間体の販売が拡大しました。また、高薬理活性原薬の製造受託件数も増加しました。

以上の結果、機能化学品の売上高は92億2千万円と前期比9.9%の減少となりました。

#### <住宅設備ほか>

建材事業の販売が低調に推移したため、住宅設備ほかの売上高は38億9千8百万円と前期比8.8%の減少となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、0.5%減少し695億4百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が20億5千5百万円、現金及び預金が7億7千万円それぞれ減少し、商品及び製品が10億4千3百万円、電子記録債権が10億3千6百万円それぞれ増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、2.3%増加し419億2千7百万円となりました。これは、主として投資有価証券が16億8百万円増加し、有形固定資産が4億9千1百万円減少したことによります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、0.5%増加し1,114億3千1百万円となりました。

### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、7.0%減少し247億8千3百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が10億3千3百万円、未払法人税等が8億3千5百万円それぞれ減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて、4.3%増加し157億1千7百万円となりました。これは、主として繰延税金負債が7億6百万円増加したことによります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて、2.9%減少し405億1百万円となりました。

### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて、2.6%増加し709億3千万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期第2四半期(累計)及び通期の業績予想につきましては、2020年5月11日発表の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,099	14,329
受取手形及び売掛金	25,641	23,586
電子記録債権	3,096	4,132
有価証券	14,299	14,798
商品及び製品	6,901	7,944
仕掛品	1,368	1,587
原材料及び貯蔵品	2,268	2,374
その他	1,296	850
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	69,871	69,504
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	10,110	9,736
その他(純額)	11,743	11,625
有形固定資産合計	21,853	21,362
無形固定資産		
のれん	681	635
その他	346	323
無形固定資産合計	1,027	959
投資その他の資産		
投資有価証券	16,803	18,411
繰延税金資産	368	290
その他	933	909
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	18,099	19,605
固定資産合計	40,980	41,927
資産合計	110,851	111,431

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,159	12,125
短期借入金	7,767	7,767
未払法人税等	1,278	443
賞与引当金	911	457
その他	3,543	3,990
流動負債合計	26,660	24,783
固定負債		
新株予約権付社債	10,000	10,000
繰延税金負債	436	1,142
役員退職慰労引当金	281	13
退職給付に係る負債	3,265	3,243
その他	1,085	1,317
固定負債合計	15,069	15,717
負債合計	41,730	40,501
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	15,870	15,870
資本剰余金	14,387	14,387
利益剰余金	41,870	42,569
自己株式	△6,682	△6,682
株主資本合計	65,446	66,145
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,177	5,305
繰延ヘッジ損益	8	5
為替換算調整勘定	7	△21
退職給付に係る調整累計額	△518	△508
その他の包括利益累計額合計	3,674	4,781
非支配株主持分	—	3
純資産合計	69,121	70,930
負債純資産合計	110,851	111,431

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	26,736	23,257
売上原価	20,939	18,314
売上総利益	5,797	4,942
販売費及び一般管理費	3,147	2,994
営業利益	2,649	1,947
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	239	256
持分法による投資利益	11	—
その他	14	21
営業外収益合計	268	282
営業外費用		
支払利息	24	22
持分法による投資損失	—	10
為替差損	64	24
その他	8	6
営業外費用合計	96	64
経常利益	2,821	2,165
特別損失		
固定資産除却損	25	42
投資有価証券評価損	363	—
その他	2	—
特別損失合計	391	42
税金等調整前四半期純利益	2,430	2,123
法人税、住民税及び事業税	345	371
法人税等調整額	391	282
法人税等合計	737	653
四半期純利益	1,693	1,470
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,693	1,470

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,693	1,470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△283	1,128
繰延ヘッジ損益	△6	△2
為替換算調整勘定	3	△26
退職給付に係る調整額	8	9
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△2
その他の包括利益合計	△277	1,107
四半期包括利益	1,415	2,577
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,415	2,577
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△0

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	基礎化学品	機能化学品	住宅設備ほか	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	12,233	10,228	4,274	26,736	—	26,736
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	25	231	266	△266	—
計	12,242	10,254	4,506	27,003	△266	26,736
セグメント利益	1,374	1,407	160	2,942	△292	2,649

(注) 1 セグメント利益の調整額△292百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究開発等および管理部門の一部に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	基礎化学品	機能化学品	住宅設備ほか	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	10,138	9,220	3,898	23,257	—	23,257
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8	53	133	194	△194	—
計	10,147	9,273	4,031	23,452	△194	23,257
セグメント利益	1,089	1,075	66	2,231	△283	1,947

(注) 1 セグメント利益の調整額△283百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究開発等および管理部門の一部に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。